

## 平成 28 年度 地方創生加速化交付金事業 「酒蔵からはじめる販路拡大・交流ビジネス支援事業」

### ◎事業目的

東村山市内の事業所数は近隣市と比較しても少なく、小売吸引力指数は低く、消費が市外へ流出している状況がある。一方で、市内事業所において、販路拡大を担える事業所が存在する。その一つが、多摩地域でも数少ない創業 400 年を超える酒蔵「豊島屋酒造株式会社」である。「江戸・東京の地酒」としてコアなファン層に支持され、都心から比較的近い場所に位置していることから、近年では首都圏から気軽に訪れることができる酒蔵として、観光客を誘客している。

この酒蔵に訪れるコアなファンの交流機会をビジネスチャンスと捉え、日本酒に東村山物産品という付加価値を付けた、交流人口の創出（観光客、市外取引事業者等）、酒蔵とコラボした東村山産品の販路拡大、地域経済の活性化を図ることを目的とする。

### ◎事業概要

#### ○実施期間

- ・平成 28 年 6 月～平成 29 年 3 月

#### ○事業内容

- ・豊島屋酒造内の敷地内に、多目的な交流スペース「縁醸しの場」を新たに設置。
- ・設置した縁醸しの場を活用し、ひなまつりイベントや市内産品を活用した料理教室などを開催。さらに、市内事業者が中心となり、日本酒と市内飲食店を掛け合わせたバルイベント「のみむら 2017」を開催。
- ・東村山産品のブランド化に資する人材育成事業として、市内事業者を対象として公開セミナーを開催（全 3 回）。
- ・公開セミナー参加事業者から 3 事業者を選出し、各事業者のコンセプトの再構築、戦略の策定、新商品の開発に向けたヒアリングなどの伴走型支援を実施。

### ◎KPI（重要業績評価指標）

#### ○蔵元を訪れる観光客数

基準値（平成 27 年度）	実績値	目標値（平成 28 年度）
3,000 人	人	3,500 人

#### ○販路拡大により東村山ブランド「里に八国」認定商品の市外事業者との取引に発展した事業者数

基準値（平成 27 年度）	実績値	目標値（平成 28 年度）
0 社	社	2 社

#### ○販路拡大に参加した市内事業者の年間売上高

基準値（平成 27 年度）	実績値	目標値（平成 28 年度）
1.0 倍	倍	1.1 倍

### ◎経費内訳

項目	実績額	備考
国内販路拡大等支援業務委託料	38,880,000	コンサルタントへ委託
合計	38,880,000	